

令和7年度事業報告書

(実施期間 令和7年4月1日から令和8年3月31日)

【実施事業】

継続事業1：動物愛護思想の普及推進に関する事業

動物愛護週間行事推進のための事業、支部事業（動物愛護教室、犬と猫の飼い方教室、動物ふれあい訪問活動、ペットの災害対策研修会）、猫の適正管理推進モデル事業、ポッチとニャンチの愛の伝言板設置・運営事業、動物愛護に関する啓発・広報活動事業、動物愛護相談事業、動物保護管理指導員活動事業、静岡県被災動物救護計画等推進のための事業

継続事業2：動物の保護及び管理に関する事業

動物保護業務等受託事業、負傷動物等保護収容措置事業、犬・猫適正飼養等相談業務、静岡市動物愛護館管理業務、静岡市動物愛護センターにおける土曜日動物火葬受付業務

I 実施事業等の状況

令和7年度は実施計画に基づき、以下のとおり実施した。

[継続事業1]

1 動物愛護思想の普及推進に関する事業

(1) 動物愛護週間関連事業の実施

ア 動物保護功労・動物愛護功労者等の表彰

動物の保護や動物愛護思想の普及啓発に特に功績のあった個人を表彰した。

(一社) 静岡県動物保護協会長表彰

【動物保護功労】 5名

【動物愛護功労】 6名

【長寿動物飼養功労者】 犬の飼養 7名

イ 動物愛護ボランティア活動パネル展

「人と動物が共生する豊かな社会」を目指して、ボランティアの皆様の動物愛護・保護活動を県民に紹介し、ボランティア活動への理解を深めていただくため、動物愛護週間の前に、富士宮市役所においてパネル展を開催した。

参加ボランティア 3団体

ウ 「動物愛護週間」街頭啓発キャンペーンの実施

動物愛護週間の周知と動物愛護思想の普及啓発を図るため、街頭啓発キャンペーンを実施した。啓発グッズ配布数 3,300個

①開催日時 令和7年9月19日(金) 8:00~9:00

②実施場所 静岡駅コンコース、富士駅橋上自由通路、掛川駅北口広場

エ 令和7年度（第49回）小・中学生動物愛護絵画・作文コンクールの開催

動物愛護絵画・作文コンクールを通じて、身近な動物とのふれあいの中で感じたことを絵画・作文として表現することにより、動物愛護の気持ちが更に深まることを目的として、県下の小・中学生を対象に毎年度開催している。

① 募集期間：令和7年6月1日から9月5日まで

② 応募作品数

絵画の部 1,006 作品（小学生 563 作品、中学生 443 作品）

作文の部 637 作品（小学生 65 作品、中学生 572 作品）

③ 受賞状況

県知事賞、県議会議長賞、（一社）静岡県動物保護協会会長賞など7賞を授与

(2) 動物愛護セミナーの開催（静岡県獣医師会との共催）

猫と上手に共生する地域社会を実現するため、まずは、猫の魅力や特徴、生態を正しく理解するとともに、猫を飼う上での注意点や猫との上手な暮らし方、さらには、シニア期の猫との暮らし方などについて、動物病院の先生からご講演をいただき、広く理解を深め今後の活動につなげていく。

日 時 令和7年7月11日（金） 14:00～15:30

講 師 浅草橋ねこの病院 院長 岩下理恵先生

(3) 地域猫セミナーの開催

「飼い主のいない猫」の問題への住民の理解と主体的な取組を促進するため、地域猫に関する行政経験と活動アドバイザーとして実績のある講師から、地域猫活動を効果的に進めるための手法等について、実践的なご講演をいただき、今後の活動につなげていく。

日 時 令和7年8月8日（金） 14:00～16:00

講 師 練馬区地域猫活動アドバイザー 石森信雄 氏

(4) 市町による動物愛護ボランティア育成講座の開催支援

動物愛護ボランティアの高齢化等に伴い、日々のボランティア活動や市町の動物愛護行政の遂行にも影響が出ることが想定されるため、市町が新たなボランティアの発掘や動物愛護意識の啓発のために開催する動物愛護ボランティア育成講座に対して支援を行った。

開 催 状 況：焼津市

受 講 者 等：15名

(5) 支部事業

ア 動物愛護教室の開催

開 催 状 況：23市町で39回開催

受 講 者 等：2,174名

イ 犬と猫の飼い方教室の開催

開 催 状 況：伊東市で2回開催

受 講 者 等：33名

ウ 社会福祉施設での動物ふれあい訪問活動

開催状況： 11市町で16回開催

受講者等： 432名

エ 飼い主を対象としたペットの災害対策研修会

開催状況： 15市町で30回開催

受講者： 1,064名

(6) 猫の適正管理推進モデル事業

市町が、「飼い主のいない猫」の問題が顕在化している地区を指定し、地域の自治会・獣医師会・動物愛護ボランティア等と協働して、猫の不妊・去勢手術及び捕獲器の購入並びに適正飼養の推進・捨猫防止や環境美化などの「地域猫活動」に取り組む事業に対して、所要経費の一部を支援した。

指定市町・地区・支部： 16市町 28地区（9支部）

不妊・去勢措置実施頭数： 304頭

(7) 「ポッチとニャンチの愛の伝言板」の設置・運営事業

ア 伝言板の利用実績

家庭で飼養している犬や猫等をゆずりたい人と新しく飼いたい人との間を橋渡しする場を提供する。

申込頭数： 500頭（犬 126頭、猫 370頭、その他 4頭）

成立頭数： 168頭（犬 21頭、猫 147頭、その他 0頭）

イ 伝言板の設置市町及び設置箇所

現在、伝言板設置市町は 33 市町、設置箇所は 46 ヲ所

(8) 動物愛護思想の普及啓発のためのチラシ配布

動物愛護思想を普及・啓発するため、わかりやすいチラシを作成した。

○ 印刷した啓発資材及び部数 20,200 枚

狂犬病、災害対策 7,000 枚、地域ねこ活動 2,500 枚 など

○ 配布場所： 34 市町会員、動物保護管理指導員など

(9) 動物愛護相談事業

事務局に寄せられた 155 件の様々な相談に対応した。その内容は、動物の譲渡、虐待防止、飼い主不明の猫の保護依頼、動物愛護ボランティア活動、多頭飼育問題についての質問など多様であった。

(10) 動物保護管理指導員活動事業

ア 動物の保護及び管理に関する指導・助言

本協会が委嘱している動物保護管理指導員（11 支部 61 名）が地域を巡回し、動物による危害の防止や適正な取り扱い等に関する指導、地域住民からの不妊・去勢、飼い方や健康管理に関する相談に対応した。

実績 ・危険防止指導頭数 457頭（犬 352頭、猫 105頭）

- ・生活環境の保全、飼い方指導件数
587件（犬 376件、猫 210件、その他 1件）
 - ・不妊去勢、新しい飼い主さがし、所有者明示の指導頭数
1,039頭（犬 346頭、猫 693頭、その他 0頭）
 - ・犬の登録等の指導頭数 267頭
 - ・その他 113件（犬関係 51件、猫関係 62件、その他 0件）
- など様々な指導を行うとともに住民からの相談に対応した。

イ 支部・市町への協力

各支部・市町の実施した様々な動物愛護事業に参加・協力した。

参加・協力実績：228回

（動物愛護教室 73回、動物ふれあい訪問活動 64回、ペット動物の災害対策 32回、犬と猫の飼い方教室 7回、飼い主のいない猫対策 52回）

(11) 静岡県被災動物救護計画等推進のための事業

ア 地域の防災訓練等への参加

市町の防災訓練に積極的に参加し、ペットの災害対策について広報した。

実績：開催地区数 21市町、21地区

広報対象人数 2,347人

イ 『ペット防災メモ』の作成・配布（新規）

大規模地震等の発生時に飼い主とはぐれたペットの特定に必要な情報や、同行避難に備えて飼い主が普段から心がけておくべきことなどを記載した『ペット防災メモ』を作成した。（協会ホームページからのダウンロードも可能）

防災研修や防災訓練時等で飼い主に配布して、ペット防災意識の高揚と対応力の強化を図った。

配布部数 24,000部

配布場所 34市町会員、動物保護管理指導員、県獣医師会の動物病院ほか

ウ ペット動物災害対策チラシの配布

配布場所：34市町会員、動物保護管理指導員

印刷した啓発資材及び部数

・ペット動物災害対策(犬編)B5判 4,500部

・ペット動物災害対策(猫編)B5判 3,000部

[継続事業2]

2 動物の保護及び管理に関する事業

(1) 動物保護業務等受託事業

静岡県の委託を受けて、県東部保健所動物保護指導班、県動物愛護センター動物保護指導スタッフ及び県中部保健所動物保護指導班が、「狂犬病予防法」、「動物の愛護及び管理に関する法律」、「静岡県動物の愛護及び管理に関する条例」及び「静岡県動物愛護管理推進計画」に関する業務を実施した。

動物保護指導班業務実績

各指導班の日常業務の多くは様々な苦情処理に割かれているが、本年度は3,761件の県民からの苦情・相談などに対応した。犬に関しては、「狂犬病予防法」に基づく登録・注射や鑑札・済票の装着を指導（3,285件）した。「動物の愛護及び管理に関する法律」に基づく犬猫を含む愛護動物に対しては、適正管理・所有者明示・無責任な餌やりに対する指導（8,821件）を実施した。

県民からの通報に基づく犬の保護・抑留は82頭であり、犬・猫の引取り頭数は、76頭（犬8頭・猫68頭）であった。

保護・引取りした犬猫のボランティア団体又は個人への譲渡頭数は、73頭（犬25頭・猫48頭）であった。

(2) 負傷動物等保護収容措置事業

静岡県の委託を受けて、公共の場所で負傷又は疾病に罹っている所有者不明の指定動物（犬、ねこ、うさぎ、鶏、はと、あひる）の保護収容業務を実施した。

実 績：104件（犬3、猫92、その他9）

指定獣医師：146名

(3) 犬・猫適正飼養等相談業務

静岡県の委託を受け、犬・猫の適正飼養等に関する相談の受付、所有者の判明しない犬・猫の引取り、運搬及び収容、譲渡候補となる犬及び猫の育成及び譲渡等の業務を実施した。

各地での巡回相談にて、動物の飼養に関する相談に対応するとともに、飼い犬・猫の引き取り依頼については、飼えなくなった事情を確認し、終生飼養や、新しい飼い主探しは飼い主の責任であること等を説明し、理解を得た。

(4) 静岡市動物愛護館管理事業

令和4年度から5年間、静岡市動物愛護館の指定管理者となり、令和7年度は、下記の事業を実施した。

ア 業務の内容

- a 動物愛護に関する講習会等の開催
- b 飼育相談
- c 動物ふれあい広場の開設
- d 施設・設備の維持管理
- e その他、市長が必要であると認める業務

イ 来館者数 13,826名（令和7年度実績）

ウ 動物愛護に関する講習会等の開催

延べ13回開催し、636名（大人522名・小中学生等114名）と93頭の動物の参加があった。

【主なイベントの参加人数及び参加動物頭数】

- ・ワンちゃんプール〈動物用プール〉全4回 187名・78頭
- ・動物大好きフォトコンテスト 応募者 48名
- ・保護猫譲渡会 1回 97名

エ 飼育相談

施設の利用、伝言板・イベント・火葬に関する問い合わせなど 920 件に対応した。

オ 体験学習（インターンシップ）の受入れ

毎年度、市内の中学・高校・専門学校などから、体験学習として生徒・学生等を受け入れている。（全 42 回 学生 515 名）

カ 動物の譲渡件数 42 頭

犬の譲渡 1 頭、猫の譲渡 41 頭

（5）静岡市動物愛護センターにおける土曜日動物火葬受付業務

静岡市の委託を受け、静岡市動物愛護センターにおいて、土曜日のペット動物等の火葬受付並びに取扱手数料の徴収事務を実施した。実績：火葬受付件数 322 件